



うまく風を捕まえば、エキサイティングな走りを楽しむ。ブローカートで、自然との一体感を楽しもう!

FORESTER 2.0XS

- 全長×全幅×全高(mm)/4560×1780×1675
  - エンジン/2.0L DOHC 16バルブ AVCS
  - 最高出力/109kW(148PS)/6000rpm
  - 最大トルク/191N・m(19.5kg・m)/3200rpm
  - 10・15モード燃費\*/14.0km/ℓ(MT車)、13.8km/ℓ(AT車)
  - 環境対応/平成17年基準排出ガス75%低減レベル
  - メーカー希望小売価格/2,152,500円(消費税込)~
  - \*オプションの組合せによって異なります。
- ※写真はオプション装着車

日本全国に次々と拠点が生まれ、新しいアクティビティとしての人気が高まっている、ブローカート。NEWフォレスターのカーゴルームにコンパクトに収めたら、風予報を確かめて、いざ出発。時速74.7kmという日本最高記録保持者のジミー・バンノートさんとの待ち合わせ場所に向かった。ジミーさんは奥さんの直子さんと共にHiWinZを主宰、日本でのブローカート普及に努めている。HiWinZのロゴにNZが入るように、ブローカート発祥の地、ニュージーランドの出身だ。やさしい笑顔で、初心者にも、わかりやすく手ほどきをしてくれる。ブローカートの動力は、なんと風のみ。エコロジカルなことこのうえないが、肌で自然を感じ、野性的な感覚に集中することこそ、思う存分に楽しむコツといえる。風を読み、身体をめいっぱい動かしてバランスをとる楽しさは、ほか

にはない、とても新鮮なアクティビティだ。ビーチに駐めたNEWフォレスターのまわりを、海からの風に乗ったブローカートが、するすると音もなく駆けまわる。それほど強くない今日の風だが、広々とした空間のなか、NEWフォレスターも、なんだか気持ちよさそうだ。ジミーさんによれば、ブローカートは思いのほか簡単に走らせることができるそうで、子供たちも、すぐにマスターしてしまうらしい。実際、ジミーさんと直子さんは4〜5歳くらいの子供たちなどと楽しく走っていて、ブローカートを仲だちにしたコミュニケーションに、深い意義を感じているとのこと。

さんざん遊び終わったあと、真剣な眼差しでジミーさんがコクピットをのぞき込んでいる。ジミーさん、やっぱり、NEWフォレスターでブローカートですよ!

撮影/安達征哉 構成・文/高木 真

風を読み、そのバランスをつかまえる。NEWフォレスターで、ブローカートだ。いい風を呼んでくれるね、NEWフォレスター。今日もまた、おあつらえむきのブローカート日和だ。



ブローカートを積むのにちょうどいい、NEWフォレスターのカーゴルーム。



FORESTER 快遊空間

取材協力  
 ●HiWinZ  
<http://www.hiwinz.com/>  
 ●日本ブローカート協会  
<http://www.nihonblokarts.org/>

FORESTER

SUBARU ☎0120-052215 www.subaru.jp

受付時間 9:00~17:00(平日)、土日祝は9:00~12:00、13:00~17:00  
 ※平日の12:00~13:00及び土日祝は各種インフォメーションサービスのみの受付となります。